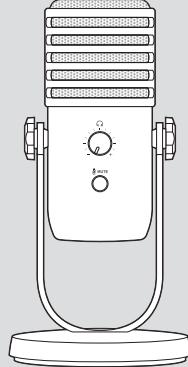


取扱説明書

USBコンデンサーマイク

型番：WB-UM200N 品番：03-1659



このたびは、AudioComm® USBコンデンサーマイクをお買い上げいただき、誠にありがとうございます。

この取扱説明書には、事故を防ぐための重要な注意事項と製品の取り扱いを示しています。この取扱説明書をよくお読みのうえ、製品を安全にお使いください。なお、お読みになられた後は、ご使用時にいつでも見られますよう大切に保管してください。

本機の特徴

スタジオレベルのハイパフォーマンスを実現した
高性能USBコンデンサーマイク

3基の高性能14mmダイヤフラムを立体配置

それぞれを的確な角度にレイアウトし、精緻に調整することで、クリアかつナチュラルな音質を実現します。

4つのピックアップモードをサポート

ステレオ、全指向性、カーディオイド、双指向性の4モードをスイッチで簡単切り換え。会議や座談会、インタビューからWebキャスト、ヴォーカル・楽器録音まで、さまざまなシーンに対応できます。

高音質・低ノイズ設計

音声出力回路や音声ノイズリダクションチップ、低電力オペアンプを内蔵し、ノイズ低減とともに透明感のある音声を出力(ボタン、スイッチもノイズキャンセリング対応)。

独立したヘッドホン回路。遅延のないモニタリング

マイク入力とヘッドホンのモニタリングレベルを個別にコントロールでき、リアルタイムで音量バランスを細かく調節できます。

USB Type-C接続。プラグ&プレイ対応

USB高速伝送機能により、破損・紛失からデータを保護。USB Type-C搭載のPCやスマートフォンに接続するだけですぐに使えます。

使い始める前に

本製品には、以下のものが含まれています。
お使いの前に必ず内容をお確かめください。

- ・マイク(本機) : 1個
- ・マイクスタンド(マイクに装着済み) : 1個
- ・USB接続コード : 2本(Type-C/Type-C, Type-C/Type-A)
- ・ネジ穴変換アダプター(1/4インチオス-3/8インチメス) : 1個
- ・保証書
- ・取扱説明書(本書)

免責事項

下記の事項につきましては弊社は一切の責任を負いかねます。

- 弊社の責任によらない製品の損傷や、破損、または改造による故障や不具合
- 本製品によって生じたデータやプログラムの消失または破損
- 本製品のために費やした時間及び経費
- 本製品を運用した結果もたらされた損害
- 本製品によりもたらされた、直接的、間接的な効果及び利益の損失
- 本製品をご使用になって生じたあらゆる結果及び、直接的、間接的なシステム、機器及びその他の異常

安全上のご注意

電気製品は間違った使いかたをすると火災や感電による人身事故につながる可能性があります。このような事故を防ぐために、この取扱説明書をよくお読みになり、注意事項を必ずお守りください。

警告

記載内容を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定されますので必ずお守りください。

注意

記載内容を無視して誤った取り扱いをすると、感電やその他の事故によりけがをしたり、周辺の家財に損害を与えることがありますので、十分ご注意ください。

警告

万一、煙が出ている、変なにおいや音がするなどの異常を感じたら、すぐに接続を解除し、使用を中止する

- そのまま使用すると、火災・感電の原因になります。
- 煙が出なくなるのを確認して販売店または弊社お客様相談室までご連絡ください。

万一、内部に異物や水などが入った場合は、使用を中止する

- そのまま使用すると、火災・感電の原因になります。
- 販売店または弊社お客様相談室までご連絡ください。

分解、修理、改造しない

- 火災・感電の原因になります。

雷が鳴り始めたら、すぐに使用を中止し、本機及びUSB接続コードに触れない

- 落雷や感電の原因になります。

浴室、台所など湿気の多い場所や水飛沫のある場所では使わない

- 感電や故障の原因になります。

コードを傷つけたり、加工したり、無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったり、加熱したりしない

- コードが破損して火災・感電の原因になります。

注意

小さなお子様の手の届かないところに保管する

- 誤った取り扱いにより、思わぬ事故を招くことがあります。

ぬれた手で操作しない

- 故障や感電の原因となることがあります。

コードを熱器具に近づけない

- コードの被ふくが溶けて、火災・感電の原因となることがあります。

湿気やほこりの多い場所に置かない

- 火災・感電の原因となることがあります。

△ 注意

窓を閉め切った自動車の中や直射日光が当たる場所など、異常に温度が高くなる場所に放置しない

- 故障の原因となることがあります。

ぐらついた台の上や傾いた場所など不安定な場所、振動の多いところに置かない

- 落下による故障やけがの原因となることがあります。

シンナー・ベンジン、アルコールなどで拭かない

- 変形や変色の原因となります。

落としたり、重いものを載せたりしない。

- 本機に強いショックを与えたり、圧力をかけたりしない

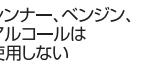
- 故障や破損の原因となることがあります。

接続を解除するときは、コードを引っ張らない

- コードが傷つき、火災・感電の原因となることがあります。必ず端子を持って抜いてください。

日本国外では使用しない

- 本製品は日本国内専用です。日本国内で正規に販売された機器以外との接続による安全性は保証いたしかねます。



シンナー、ベンジン、
アルコールは
使用しない

お手入れのしかた

事前に必ずPCとの接続を解除してください。

- 表面が汚れたら柔らかい布でから拭いてください。汚れがひどい場合は、水で布を湿らすか、中性洗剤を少し布につけて拭きをしてください。

- シンナー・ベンジン、アルコールなどは使わないでください。変質したり、塗料がはげることがあります。

故障かなと思ったら

電源が入らない

- PC(パソコン)の電源は入っていますか。
- PCがスリープ状態になっていませんか。
- 電源供給ができる(バスパワー対応)USBポートに接続していますか。
- 本機及びPCのUSBポートにUSB接続コードがしっかりと接続されていますか(ゆるんでいませんか)。

マイク音声をPCが認識しない・本機ヘッドホン端子から音が出ない

- ミュート機能がオンになっていませんか。
- ヘッドホン端子にヘッドホンがしっかりと接続されていますか(ゆるんでいませんか)。
- マイク入力レベル、モニタリングレベルの設定は適切ですか。
- PCのサウンド設定画面において、入力元、出力先がそれぞれ本機に指定されていますか。PC側の入出力、主音量レベルが、消音または低く設定されていませんか(「マイク入力、音声出力についてのPC設定」を参照してご確認ください)。

マイクの音が大きい／小さい、音がおかしい

- マイクと音源の距離が近すぎ(離れすぎ)ていませんか。
- 本機の入力レベルとPC側の設定に大きな差がありませんか。
- ピックアップモードの設定は適切ですか。
- 近くで電磁波を発する機器(電子レンジなど)を使っていませんか。

保証書とアフターサービスについて

保証書について

この製品には保証書がついており、お買い上げの販売店よりお受け取りください。お受け取りになった保証書は、記載内容及び「販売店、お買い上げ年月日」などの記入事項をお確かめのうえ、大切に保管してください。必要事項が記載されていない場合は、すぐにお買い上げの販売店にお申し出ください。保証期間はお買い上げ日より1年間です。

アフターサービスについて

- 調子が悪いときは:修理を依頼される前に、この取扱説明書をよくご覧になり正しく使われているかお調べください。それでも調子が悪いときは、お買い上げの販売店、または弊社修理ご相談センターにご相談ください。

- 保証期間中は:保証書の記載内容に基づいて修理いたします。詳しくは保証書をご覧ください。

- 保証期間が過ぎた場合は:修理によって機能が維持できる場合は、お客様のご要望により有料修理させていただきます。お買い上げの販売店、または弊社修理ご相談センターにご相談ください。

ヘッドホン出力

S N 比 100dB

対応OS

• Windows 7~

周波数特性 20Hz~20kHz

• macOS 10.4.11~

出 力 130mW(RMS)

USB1.1/2.0、64MB以上の空き容量。

全高調波歪 <0.1%

USBポートがType-A、Type-C以外の場合、市販の変換アダプターが必要になります。

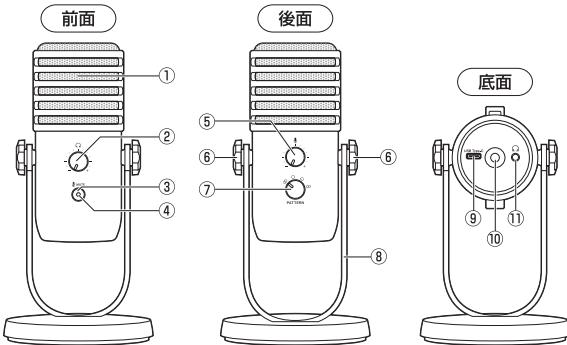
インピーダンス 16Ω

※仕様及び外観は改善のため予告なく変更することがあります。

※記載しているシステム名、製品名は、一般に各社の商標または登録商標です。

※本書で使用している図版は、実際の製品と一部異なる場合があります。

各部の名称

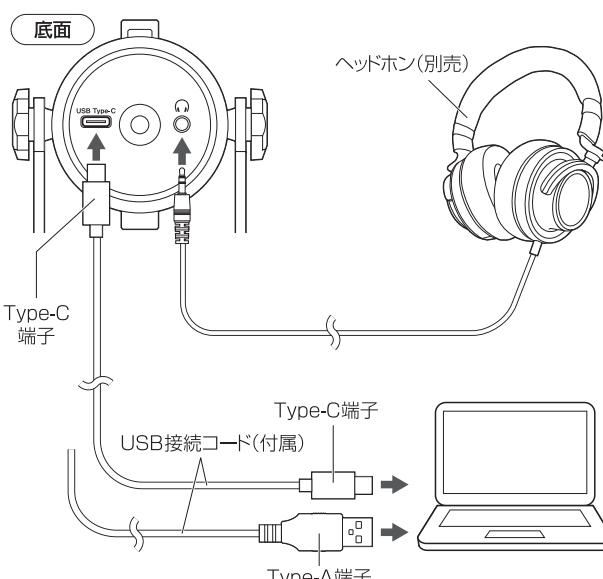


- ①マイクヘッド
②ヘッドホンゲインコントロール
③ミュートボタン
④ミュートランプ
⑤ピックアップゲインコントロール
⑥固定ノブ
⑦ピックアップモードスイッチ
⑧マイクスタンド
⑨USBポート(Type-C)
⑩ネジ穴
⑪ヘッドホンジャック

※工場出荷時、マイクはマイクスタンドに対して180°回転させたかたちで収納されています。固定ノブをゆるめて、マイクヘッドが上になるようにしてください。

接続方法

- 接続前に、ヘッドホンゲインコントロールとピックアップゲインコントロールの設定を絞ります(反時計まわりに回す)。その後、PCを起動し、図のように接続してください。
- パソコンと正しく接続して通電すると、PCが本機を自動的に認識し、ドライバーをインストールします。その後すぐに使い始めることができます。ミュートランプが赤色のときは、ミュートボタンを押し、緑色に変わってからお使いください。
- ヘッドホンで音声やサウンドをモニターするときは、ヘッドホンを接続してください。



※USB接続コードは2種類が付属しています。
PC搭載のポートに応じて使い分けてください。

マイクの角度調整と音源との距離

- 固定ノブは、反時計まわりに回すと緩みます。左右とも同程度に緩めて、マイクの角度を調節してください。時計まわりに回すと、固定できます。
- ヴォーカルなどの音声を拾う場合の適正距離は15~20cmが目安です。マイク前面(ミュートボタンがあるほう)が音源に向くようにして、マイクヘッド全体で集音できる角度に調節してください。



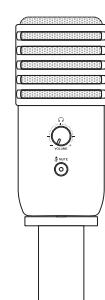
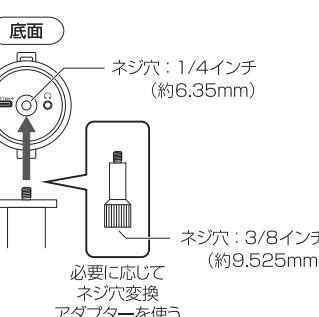
※音源とマイクの適正距離は、音の大きさやピックアップモードの設定により異なります。実際にテストしながら調節してください。

ボタン・ツマミの機能

	ヘッドホンゲインコントロール	ヘッドホンのモニタリング音量を調節します。 時計まわりに回す：音量アップ 反時計まわりに回す：音量ダウン
	ミュートボタン (ミュートランプ)	マイク入力のミュートを切り替えます。 ミュートランプ…赤：ミュート 緑：ミュート解除
	ピックアップゲインコントロール	マイクの入力レベルを調節します。 時計まわりに回す：感度アップ 反時計まわりに回す：感度ダウン
	ピックアップモードスイッチ	マイクの指向性を切り替えます。 ※「指向性の設定について」参照

三脚やアームスタンドなどへの取付について

- 固定ノブを完全にゆるめて本機をマイクスタンドから取り外し、底面のネジ穴を使って、市販の三脚やアームスタンドなどに取り付けることができます。
- ネジ穴のサイズは1/4インチです。付属のネジ穴変換アダプターを使うと、3/8インチのネジに取り付けることができます。



指向性の設定について(ピックアップモードスイッチ)

	○ステレオ	 左右方向にワイドにピックアップ 左右2つのサウンドチャンネルを同時に使用することで、立体的で厚みのあるサウンドを実現します。
	○全指向性	 全方向からの音をピックアップ あらゆる方向からの音を同時にとらえ、臨場感あふれるサウンドを再現します。
	△カーディオイド	 前方からの音をピックアップ 前方からの音をピックアップします。周囲音は抑えられるので、ピンポイントでの集音ができます。
	△双指向性	 前方と後方からの音をピックアップ 前方と後方からの音をとらえ、側方の音を抑えます。一対の一対談や繊細な楽器録音に適しています。

用途に合わせて指向性を正しく設定してください。

【ご参考】マイク入力、音声出力についてのPC設定

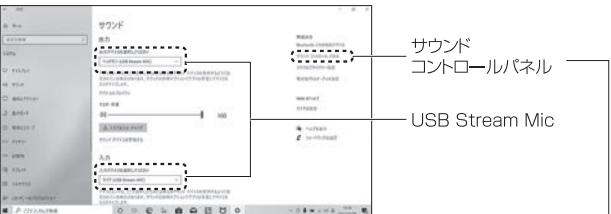
本機はUSB接続コードを使ってPCと接続後、すぐに使うことができますが、PC側でさらに細かい設定ができます。使用中に本機が使えなくなったり、イメージどおりの音質ではなくなったりときも、以下の内容を参考にして各種設定を確認してください。

- PCの機種やOSのバージョン、使用アプリケーションによって、操作方法や表示される内容が異なります。機器付属の取扱説明書や、メーカー公式サイトのサポート情報などもあわせてご確認ください。
- 下記の各設定項目において、本機が無効になっていたり、音量レベルが消音になっていると正しく動作しませんので、ご注意ください。

Windowsの場合

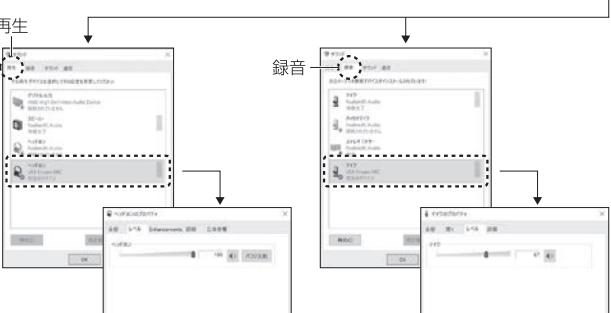
<出力先・入力元を確認する>

- 「サウンド」(スタート→設定→システム→サウンド)を開き、出力・入力の各デバイスで、本機(USB Stream Mic)が選ばれていることを確認します。



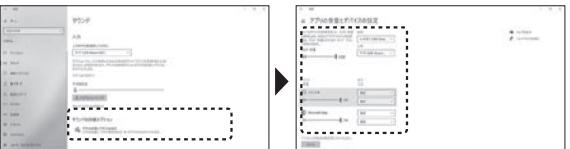
<PC側の入力・出力レベルを確認・調節する>

- 「サウンドコントロールパネル」を開き、再生、再生、録音の各タブで、本機(USB Stream Mic)が選ばれていることを確認します。
- 再生、録音の各タブで本機をダブルクリックするとプロパティが表示されます。各タブを選択すると、音量レベルなどを細かく設定することができます。



<音楽再生ソフトなどのバランスを調整する>

- 使用中のアプリケーションと本機のマイク入力/ヘッドホン出力との音量バランスを調整するときは、「サウンドの詳細オプション」を選んで調節します。



mac OSの場合

- 「システム環境設定」から「サウンド」を選び、出力、入力の各タブで、本機(USB Stream Mic)が選ばれていることを確認します。
- 出力：「消音」にチェックが入っていないことを確認し、バランスと主音量を調節します。
- 入力：「消音」にチェックが入っていないことを確認します。その後、本機に向かって話しかけ、入力音量を調節します。主音量はこの画面でも調節できます。

